

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	設 置 方 法	分 岐 方 法	—————		
		結 線 ・ 接 続	—————		
		表 示	—————		
		耐 震 措 置	—————		
		自家発電装置・制御装置	—————		
		配 線	—————		
機 能 試 験	接 地 抵 抗 試 験			Ω	
	電 機 子 巻 線 ・ 主 回 路	高 圧		MΩ	
		低 圧		MΩ	
	界 磁 巻 線			MΩ	
	* 絶縁抵抗 試 験		制 御 回 路	MΩ	
			制 御 回 路 (自 動 盤)	MΩ	
	充 電 装 置	交 流 側 端 子		MΩ	
		直 流 側 端 子		MΩ	
	* 絶 縁 耐 力 試 験		印加電圧	V	
	* 作 動 試 験	保 安 装 置 作 動 試 験	過 電 流 遮 断 器	作動電流値	A
			過 速 度 停 止 装 置	作動回転数	rpm
断水又は水温上昇停止装置 (水 冷 式 機 関)			作動温度	度	
ガ ス 温 度 上 昇 停 止 装 置 (ガ ス タ ー ビ ン)			作動温度	度	

非常電源（自家発電設備）

③

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
機 能 試 験	*	保安装置作動試験	減液警報装置（電気始動式）	設定液面 mm
			始動空気圧低下警報装置（空気始動式）	作動圧 MPa
			始動空気圧自動充気装置（空気始動式）	作動圧 MPa
			手動停止装置	
	験	切替試験	始 動 試 験	電圧確立時間 sec
			切 替 試 験	—————
備	試験実施者が有している資格：			
考				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 使用区分の（ ）書きは、共有している設備名を記入すること。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 *印の試験は、「自家発電設備の基準」（昭和48年消防庁告示第1号）に適合している旨の表示が付されているものにおいて、当該設備に係る部分について省略することができる。